



いぶき

高い志をもち

つながりを大切にする阿武町っ子の育成

令和3年11月19日発行 第7号



「考え、議論する道徳授業」をめざして

阿武町立阿武中学校

校長 原田 隆史

令和2、3年度、本校は山口県教育委員会「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクトの指定を受け、道徳教育の充実に向けた研究を進めてきました。このプロジェクトは、県内7地域それぞれに1校ずつ推進校を置き、各地域の道徳教育の深まりを期待して進められているものです。

「明るく素直で人なつこく、行事やボランティア活動に積極的に取り組むよさを本校の生徒たちはもっている反面、自分の考えをもち、それを相手に伝わるように表現することに課題がある」



…と本校の課題を

整理し、研究が始まりました。「課題を『自分事』としてとらえてほしい」「多角的、多面的な考え方と出会わせたい」…そんな教職員の願いから、本校では、「ティーム・ティーチング（教職員2人が役割分担をして授業を進める）による授業」と、「地域の方がグループに加わってもらう授業」を取り入れ、生徒たちの考えを深めていくこととしました。

研究の道のりは決して平坦ではなく、授業の設計図とも言える「指導案」を、教職員同士が夜遅くまで検討しながら、侃侃諤諤（かんかんがくがく）な議論を重ねることもありました。また、授業づくりを試行錯誤

する中で、思ったような成果を実感できないこともありました。ただ、地域の皆様の快い協力と、生徒たちの授業への熱心な姿勢により、実践を着実に積み重ねることができました。

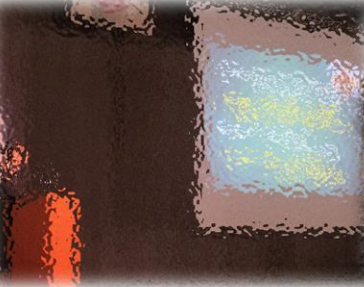
そして迎えた発表当日11月12日（金）。1、2年生は地域の方が参加される授業、3年生はティーム・ティーチングによる授業を公開しました。どの学年も「遵法精神、公德心」について考える資料で学習しました。多くの参観者が見守る中、自分なりの考えをグループで生徒が発表する姿、地域の方々が意見を述べられる様子を食い入るように見ている姿など、真剣に学習する生徒たちの姿を見られたのは、本当にうれしいことでした。

これもひとえに、研究を支えていただいた関係各方面の皆様のお陰だと、心から感謝しています。特に2年間にわたり授業の中で子どもたちを見守っていただいた地域の皆様方、本当にありがとうございました。また、研究当初よりたくさんのご示唆をいただいた近畿大学教授 松岡 敬興 様にもこの場をお借りし、お礼申し上げます。研究の成果を整理し、今後の阿武中教育に活かしてまいります。



令和3年度文化祭「阿武町の未来を創る～主役は我々だ!～」

10月30日(土)令和3年度文化祭を実施しました。今年度は、1年生は「福賀神楽」、2年生は「阿武町魅力再発見プロジェクト(地域調査)」、3年生は「阿武町いいところCM」という総合的な学習の時間で取り組んだ「ふるさと学習」の成果を発表しました。「ふるさと学習」に際して、地域の皆様には、さまざまな面でご支援をいただき、本当にありがとうございました。また、他にも生徒会によるオープニング、フィナーレ、英語暗唱や3年生による器楽演奏、有志によるダンスなど、生徒が生き生きとがんばる姿を見ることができました。



阿武小中・みどり保育園合同避難および引き渡し訓練

11月9日(火)



行事予定



< 11 月 >

27日(土) 人権教育参観日
29日(月) 振替週休日(11/27)
30日(火) 期末テスト1日目

< 12 月 >

1日(水) 期末テスト2日目 全校集会
3日(金) 生徒会役員選挙
6日(月) 歯科指導(2・3年)
7日(火) 歯科指導(1年)
9～10日 3年三者懇談会(進路)
22～23日 学年末保護者懇談会
24日(金) 終業式

※今後の状況により学校行事が中止、延期になることがあります。その際は保護者宛文書、または「阿武中学校お知らせメール」にてお知らせします。